

# The Next Challenge!!

認定NPO法人 宝塚NPOセンター  
2023年度 事業報告書

# 多くの皆さまのご支援のもと 2023年度事業を無事に終えることができました。 ありがとうございました。

ここ数年は、新規事業の芽を育むことに力を尽くしてまいりました。2023年はその事業から、双葉が出て枝をのばす1年となりました。伸ばした枝が壁にぶつかり曲がってしまうこともありましたが、柔軟に方向を変えることで枝を伸ばしつつあります。と同時に「人と社会をつなぎ、それぞれのHAPPYを応援する」の想いにぶれることなく、目立たないが見逃してはならない社会課題に手を差し伸べることで、宝塚NPOセンターの事業の根を広く深く張ることができました。これら全てのことは、私たちだけでは実現困難でしたが、様々な方のお力添えで可能になったことです。深く御礼申し上げます。

2024年度は、宝塚NPOセンターの創立25周年になります。スタッフ全員が『仕事を通じて心を高める』気持ちを大切にスタッフ一同歩んでまいります。引き続きご支援をお願い申し上げます。

なかやま みつこ  
理事長 中山 光子

これからも  
前に進んでいきます!



創立25周年記念動画は、こちらからご覧ください。



## もくじ

- 宝塚NPOセンターの理念と取り組み ..... 02
- 実施事業のご報告 ..... 03
  - ツナガリとニギワイをつくる ..... 03
    - みんなのやりたいことを現実にする
    - にぎわいとチャレンジを応援する
    - 地域課題をビジネスの視点から解決しようとする人をサポート
    - すべての人に住まいの安心を届けたい
    - 自らのまちの景観を維持する団体をサポート
    - 三田市のシニアのための創業支援事業
  - ハタラクをささえる ..... 07
    - 一人ひとりの小さな一歩が、大きな花へ
    - 就労へ向かう一歩をサポート
    - 講座を通して日常生活から整える
    - 新しい自分へのチャレンジ

- ツナガリとニギワイ×ハタラク ..... 09
  - 地域とともにママを支える
  - 清掃事業から2人が一般就労にステップアップ!
  - もったいないをみんなで笑顔へ  
～フードシェアリング活動～
- 決算などのご報告 ..... 13
  - 2024年度 特定非営利活動に係る事業計画
  - 2023年度 貸借対照表/活動計算書
  - 2024年度 活動予算書
  - 2023年度 支えてくださった皆さん
  - ボランティア/職員/役員一覧
  - 関連Webサイト情報
  - 取り組みのSDGs対応一覧表

## 宝塚NPOセンターの理念と取り組み

### VISION

私たちの目指す未来

一人ひとりがありたい姿で  
社会参加のステージへ立てる未来

### MISSION

日々果たすべき使命

人と社会をつなぎ  
それぞれのHAPPYを応援する

### VALUE

社会に提供する価値

- 一人ひとりのスモールステップに寄り添う
- LIFEとWORKの両面から見えた社会課題に向き合う
- 社会参加の新しい形を提案する

次のステージへ  
踏み出します。

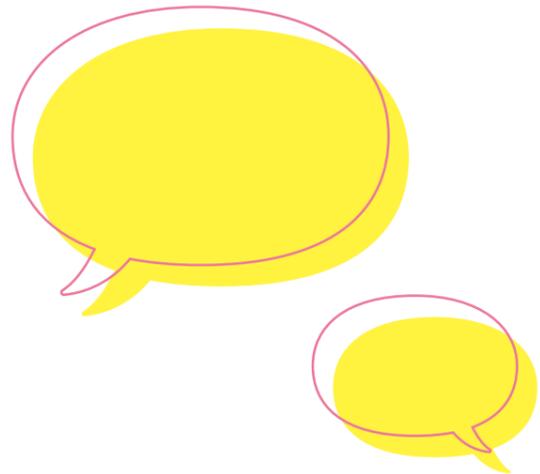


人と社会をつなぎ、  
笑顔をつやまします。



未来に向かって  
成長を止めず!  
さらに大きくなります!





## ツナガリとニギワイをつくる

人や物事を多方面から捉え、可能性を引き出すことで共に成長し、楽しみながらやりたいことを実現できる社会を広げ、みんなのHAPPYを目指します。

### ▶ ボランティアグループ ひまわりの会のお話を聞きました

毎週集まっては  
おしゃべりに花を咲かせ、  
様々な情報交換をしています。

『ボランティアグループ ひまわりの会』は、宝塚NPOセンターでのボランティア活動をきっかけに、このつながりを大切に継続させたいとの思いからグループを立ち上げました。

つつい家に閉じ籠もり、外出することが億劫になってしまいがちなシニアも、楽しいおしゃべりや健康法、スマホの使い方など毎週集まってはおしゃべりに花を咲かせ、様々な情報交換をしています。また、宝塚NPOセンターが実施している『うたごえ広場』に多くのメンバーが参加していましたが、2024年3月で『うたごえ広場』が終了と聞き、2024年4月からは、新たに自分たちで『みんなで歌おう!』としてスタートさせます。

『みんなで歌おう!』では、これまでの居場所としての活動をさらに進化させ、歌をきっかけに誰もが気軽に立ち寄れる居場所、何の気兼ねもいらぬ居心地のいい居場所をつくりたいと考えています。



ボランティアグループ  
ひまわりの会の皆さん

#### PROFILE

花のみちで宝塚NPOセンターが開設していたきずなの家『KaRuTa』が2021年3月に閉まることをきっかけに活動をスタートさせました。今も毎週月曜日に同じ場所にある『シェアカフェ』でひまわりのように明るく前を向き、誰でもフラッと立ち寄れる居心地のいい居場所として活動しています。

## みんなのやりたいことを 現実にする

市民活動促進  
支援事業

2023年度は宝塚市と協働で、  
これからの地域活動の在り方を  
考えるワークショップを2回開催しました。

まちづくり協議会や自治会など地域活動の運営、NPO法人の立ち上げや運営の相談など、地域の方々がやりたいことの一步を踏み出せるよう支援をしています。

10月には『れいわの自治会』をテーマに、どんな世代も参加しやすい自治会活動、これからの自治会運営を考えました。3月には『若い世代で楽しいまちを考える』をテーマに、20代～50代の参加者が、自分たちならではの楽しいまちをつくるために何が出来るかを考えました。いずれのワークショップでも参加者が積極的に発言され、講座後も話が尽きず大いに盛り上がりました。

参加者からは意見交換する中で気づきがあり、さっそく実践してみたい発見があったとの声や、次回があれば参加したいという声もいただきました。

このような交流から気づきが生まれ変化し、持続可能な地域活動に進化していくことを期待しています。

宝塚NPOセンターはそんな地域活動を応援するとともに、新しい活動が広がるように支援していきたくと考えています。



上) 2024年3月のワークショップの様子 / 下) ワークショップのチラシ

## にぎわいとチャレンジを 応援する

シェアカフェ  
起業支援事業

今後もオーナーの皆さまが  
次のステップにつながるよう  
サポートしていきます。

コロナ禍が収束に向かったことで花のみちの人通りも戻り、賑わいを取り戻しつつある1年でした。シェアカフェ各店舗の認知度や客足が伸びるよう、SNSでの広報に力を入れてバックアップに努めました。また、こまめに店舗を訪れることで、これまで以上にオーナーとの信頼が深まり、一緒にシェアカフェを良くしていこうとする関係を築くことができ、今年度の新規契約は6人になりました。



# 地域課題をビジネスの視点から 解決しようとする人をサポート

地域しごと  
サポート  
センター事業

地域しごとサポートセンターは  
県内に6カ所あり、阪神センターは  
西宮市を拠点に活動している  
コミュニティ事業支援ネットと  
私たちがコンソーシアムで運営しています。

自らが関わる地域で見いだした課題をビジネスの視点で解決しようとする人をサポートし、それぞれのライフスタイルに合った地域しごとへの就労を支援した結果、起業16団体、就労成立181人(阪神北ブランチ)の結果となりました。

阪神センターとしては、阪神北地域4市1町と阪神南地域3市を対象に、地域コミュニティの中核を担う地域活動団体の現状と課題、方向性を把握し、課題解決に取り組もうとしている団体への支援の在り方や、起業・コミュニティビジネスの可能性を探るためにアンケートを実施しました。

アンケート結果では、両地域に共通する課題として地域活動の担い手不足や高齢化が挙げられ、その対応に苦慮しており、団体の活動や運営に対する相談などの支援を求めていることが浮き彫りになりました。このような課題を解決するために取り組む方々をサポートしていきます。



地域しごとサポートセンターの詳細はこちらをご確認ください。



2023年度に行ったアンケートの詳細についてはこちらの二次元コードをご確認ください。



# すべての人に 住まいの安心を届けたい

居住支援事業

生活支援を通じて  
継続的な見守りができていることが、  
様々な事業を展開している私たちの強みです。

「家計に合わせた家賃の部屋に転居したい」「身寄りがいないが契約をしてくれる部屋はないか」などの相談が30件あり、うち転居が成立した方は10人となりました。2023年度は特定非営利活動法人 宝塚国際交流協会との連携が進んだことで外国人の住宅確保の支援まで幅を広げ、彼らの生活支援も

行うことができるようになりました。また、宝塚NPOセンターで実施しているフードシェアリング事業と連携し、入居相談に来られた方に食品提供をするなど生活支援を通じて継続的な見守りができていることが、様々な事業を展開している私たちの強みです。

## 自らのまちの景観を維持する 団体をサポート

ひょうごアドプト促進事業

阪神北県民局管内では、県の管理する道路や地域の景観を維持するための活動に取り組む団体をアドプト団体とし、現在37団体が担っています。その活動を支えるため、資材や花苗を調達するなどのサポートをしました。団体訪問の際には、できるだけ直接対話する機会を持つことで、参加団体が意欲を持って活動を続けられるよう支援を行いました。

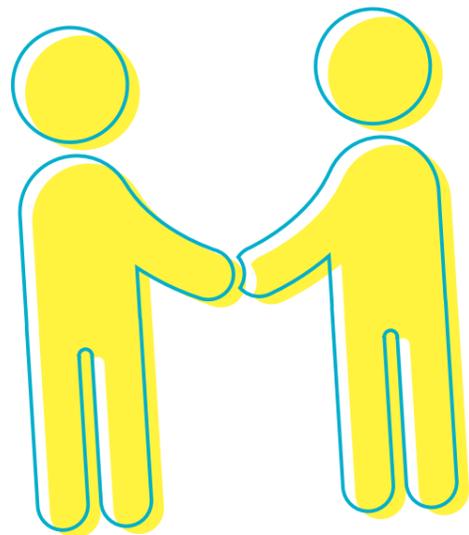


## 三田市のシニアのための 創業支援事業

三田市創業支援と地域活動支援事業

三田市のシニアが『やりたいこと』を実現するため、受託事業『さんだ生涯学習カレッジ創業支援コース』を開講しました。起業の基本や自分の経験、キャリアを振り返るなど、12回のカリキュラムで半年間学び、最初は小さなアイデアだったビジネスプランを最終日には事業計画として発表するまでになりました。講座終了後も、引き続き創業へのチャレンジが花開くよう支援していきます。





## ハタラクを ささえる

多様な人のはたらくを応援し  
社会とのつながりを深めます。  
それにより、柔軟な働き方ができる地域や  
活気のある社会を広げ、  
みんなのHAPPYを目指します。

### Q 数字で見る2023年度の成果



### 宝塚文化創造館 館長の三戸裕徳さんにお話を聞きました

就労体験を受け入れることで、  
私たち職員も新しい視点が得られるなど  
大切な機会となっています。

宝塚NPOセンターとのつながりは、当館が2015年に野外イベントを  
スタートした時が始まりです。それがきっかけとなり、年間を通して  
様々なイベントで就労体験の受け入れをするようになりました。

就労体験では、体験する人に準備から関わってもらい、何のための作  
業なのかを説明。それぞれの個性を大切に、得意なことやできる仕事  
を考えながら進めています。

スタッフに欠員が出た際に思い出したのは、前向きに取り組む一人の  
体験者の姿でした。そして、アルバイトとしてお声がけさせていただきました。

今後も、「宝塚の街だからこその」「舞台芸術だからこその」こ  
とを通して、自分の短所だと思っていた個性が、長所になるような体  
験をしていただけると嬉しいです。作業の中楽しさを見いだして良  
い思い出をつくることで、一人ひとりの自信につながり、街全体が元  
気になることを期待しています。



公益財団法人 宝塚市文化財団  
宝塚文化創造館館長・事業プロデューサー・学芸員

三戸 裕徳 さん

#### PROFILE

宝塚市文化財団でソリオホールやベガ・ホールでの  
イベントを担当した後、宝塚文化創造館の立ち上げ  
に従事。同館では『宝塚文化の創造と発信』をテーマに、舞台芸術に特化したワークショップやすみれ  
ミュージアムの企画展などをプロデュースしてい  
る。また、宝塚NPOセンターと連携し、若者の就労  
体験の受け入れを行っている。

## 一人ひとりの小さな一歩が、 大きな花へ

はじめの一歩を踏み出すきっかけや  
歩むスピードは100人いれば100通りあり、  
強みも誰一人として同じものはありません。

就労部門では『どんな人にも強みがあり、それぞれの歩み方  
がある』を常に大切にしています。例えば、はたらく応援セン  
ターでは、内職から仕事を再開した相談者が趣味の編み物で  
地域イベントに出店し自信をつけた後、当センターの清掃事  
業にて清掃員として就労をスタートすることができました。また、  
宝塚地域若者サポートステーションに通う女性は、『宝塚  
若者就労チャレンジプログラム』から宝塚文化創造館のボラ  
ンティアに参加し、誠実な姿勢が評価され初めてのアルバイト  
に就くことができました。今年度も就労部門では、『はたらく』  
ことを通してその人だけの花がたくさん咲きました。それ  
ぞれの強みの種を見つけ出し、一緒に水やりをしながら、来  
年度も色とりどりの花が咲くようサポートします。



上)畑作業の様子 / 中左)就労体験 / 中右)講座 / 下)朝活

### 就労へ向かう一歩をサポート 地域若者サポートステーション事業

2023年度の登録者は前年度に比較し37.3%減でした。来所から数年経っても動き  
出せない方も多く、ケース会議を行い、より良いサポートができるようスタッフ全員  
で取り組みました。加えて就労へ踏み出すための講座の開催や、就労体験先の開拓、  
合同就職説明会の開催などを企画し取り組んだところ、就職決定者数103人と多く  
の笑顔の花が咲きました。引き続きそれぞれの若者に寄り添って応援していきます。

### 講座を通して日常生活から整える 就労準備支援事業及び 生活困窮者自立相談支援事業

2023年度から講座運営を一新。コンテンツを多数用意することで、その時の相談  
者に合わせた講座を実施しました。生活リズムを整えることを目的に毎週行う朝  
活のほか、地域の企業や団体と連携した就労体験やボランティアに参加すること  
で社会へ出る不安を減らし、就労につながった相談者が徐々に増えています。こ  
れからも相談者一人ひとりのペースに合わせた支援を行い自立につなげます。

### 新しい自分へのチャレンジ 若者就労支援事業

様々な体験で『知識』や『できる』を増やしてもらい、一人ひとりがしっかり成長し、  
次に踏み出すためのチャレンジの場を目指しました。悩みながらも自分を理解し方  
向性を見つけることで、自信がなく人前で話せない方が話せるようになり、長く動  
けなかった方が初めて仕事に就くなどの成長を実感しました。また、参加者15人  
のうち8人の進路が決定するなど、新しい一歩を踏み出すサポートができました。

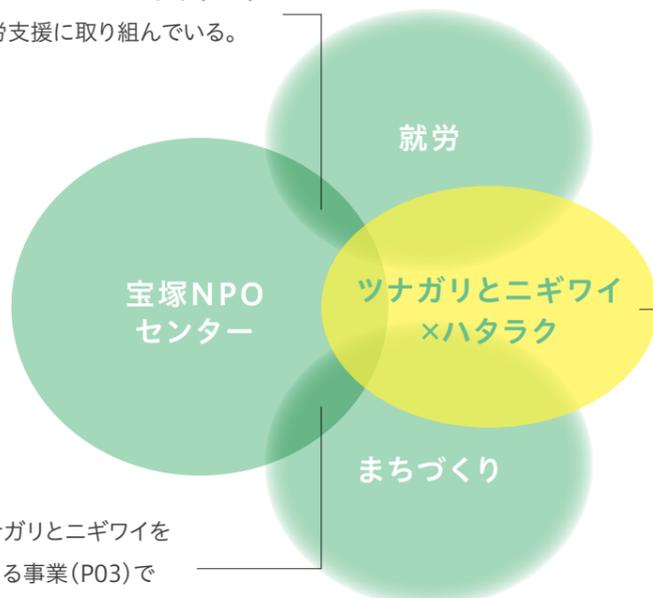


# ツナガリとニギワイ×ハタラク

これまで育んできたネットワークを用いながらセンター全体で知恵を寄せ合い、新しい事業を社会に提案することで、宝塚NPOセンターらしさを大切にしながら、みんなのHAPPYを目指します。

## ツナガリとニギワイ×ハタラク事業が生まれた経緯

ハタラクをささえる事業(P07)で就労支援に取り組んでいる。



ツナガリとニギワイをつくる事業(P03)でまちづくり活動に取り組んでいる。

“就労”と“まちづくり”の両方に取り組んでいるからこそ事業を掛け合わせ、新たな事業が生まれた。

### 母子ハウス事業(P10)

シングルマザーが安心して暮らせる物件を準備するだけでなく、地域を巻き込んでのサポートや就労の支援なども行っている。

### Say!So!(清掃)事業(P11)

就労訓練として宝塚地域の物件の清掃に取り組み、地域とのつながりを強めている。

### フードシェアリング事業(P12)

地域の皆さまと協力し、生活困窮世帯に向けてフードシェアリングを実施。

# 地域とともにママを支える

母子ハウス事業

2022年10月にオープンした『シングルマザーハウスWith』は2年目を迎えました。

『休眠預金事業』としては折り返しですが、私たちが手掛ける『地域とともにママを支える事業』としては本格的に動き出した1年となりました。12月には九州から男の子とママが入居し満室となりました。偶然にも入居する子どもたちは全て男の子。階段を上り下りして賑やかに暮らしています。コープこうべ様からいただいた食品が入った冷蔵庫から必要なモノを持ち帰るルールも、私たちが定めるのではなく入居者がルールを作っており、Withの中の自治が自然に育っていることが素晴らしいと感じています。

コミュニティルームでは、阪神シニアカレッジの方々が、週に1回子どもたちの放課後を見守ってくれました。そして、コミュニティルームがもっと地域に開かれる部屋になるようにと『ただ居間』と名付けてくれたのは、関西大学建築科の学生の皆さんでした。3月には『ただ居間 トンカチDay』を開催し40人の方に本棚づくりに参加いただきました。そしてこれからは、大人も子どもも「ただいま！」と帰ってくるスペースを作っていこうと考えています。これらの取り組みは内閣官房孤独・孤立対策官民連携プラットフォームのHPに事例紹介として取り上げていただきました。



ただ居間 トンカチDayの様子

内閣府「孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」ホームページ取組事例紹介



『ただ居間 トンカチDay』を企画して下さった福本優さんにお話を聞きました。

「私もやりたい、うらやましい」と思える場をつくって、じわじわとWithを中心にコミュニティが広がっていくことを期待しています。

関わる人の種類を増やさないとコミュニティは生まれません。地域の人が自分の得意分野を持ち寄り、コミュニティルームを使ってオープンにやっていくことが大事だと考えています。

この1年、この部屋に関わった学生や地域の人たちは、継続的に関わることで主体になっていく可能性があります。だからこそ、自分たちがやりたいことを実現できて、自分たちが主体でやっていると思える場面をつくっていきました。

『ただ居間 トンカチDay』に続いて今後は、いろんな種類の『○○Day』が増えてほしい。いろんな世代が関わり、たまたま横に居合わせたり、おもしろそうだと思う人が来てくれたり、Withを中心にコミュニティが広がっていくことを期待しています。



兵庫県立人と自然の博物館 研究員  
専門分野:都市計画・建築計画  
福本 優 さん

### PROFILE

博物館の新収蔵庫計画や有馬富士公園のリノベーション計画など、公共施設を起点として、地域での暮らしをより良いものにできるよう都市空間づくりに携わっています。

# 清掃事業から2人が 一般就労にステップアップ!

Say!So!  
(清掃)事業

清掃事業では、  
全員が辞めることなく仕事を続けながら、  
個々の目標を掲げて頑張っています。

宝塚NPOセンターの自主事業としてスタートした清掃事業は「短時間しか働けない」「元気だけれど年齢で不採用になる」といった相談者それぞれの状況に応じ、柔軟で多様な働き方を可能としています。また、一般就労に向けた着実なステップアップを実現する認定就労訓練事業としての側面もあります。2023年度はマンション総合管理の会社とつながることができ、マンション日常清掃の現場が一気に増えた年になりました。

いきなり働くのではなく、『できるかどうか体験してみよう』をテーマにマンション清掃体験講座を年9回開催し、参加者は延べ21人となりました。また、1か月間(週1日)勤務する有償ボランティアで作業する物件も1棟確保し、延べ12人が職場体験として参加しました。

これらの就労体験をきっかけに、宝塚NPOセンターが雇用するクリーンクルー※の仲間は1人から10人に増え、清掃物件は全部で15棟になりました。また、清掃事業から一般就労として清掃の仕事にステップアップした方も2人います。

今後は次の一般就労のステップに向けて、自分らしく働き続けることができるよう支援を続けていきます。



## 宝塚NPOセンター クリーンクルー 甲斐島祥さんにお話を聞きました

一人でできる作業だし、  
仕事の開始時間にもそれほど縛られないことが  
モチベーションになっているように思います。

もともと大勢の人との人間関係に苦手意識があったため、一人でできるマンション清掃の仕事ならと思って始めました。最初の頃と比べて、仕事に行くのも億劫に感じなくなってきました。今は、時間内に清掃を終えられるよう、効率よく作業できる方法をいつも考えて実践しており、日々成長を実感しています。今は週2〜3日勤務ですが、少しずつ仕事量を増やしてフルタイムを目指します。将来は製造業の仕事に就くことを考えていましたが、最近はマンション清掃の仕事もいかなと考えています。



宝塚NPOセンター クリーンクルー  
甲斐島 祥 さん

### PROFILE

2023年8月より勤務。勤務開始時の担当清掃マンションは1カ所でした。少しずつ仕事に慣れ、2024年4月からは4カ所になりました。目標をクリアすることで、自分でも成長していることを感じています。

※クリーンクルーは清掃事業アルバイトスタッフの総称です。

# もったいないをみんなで笑顔へ ～フードシェアリング活動～

フードシェア  
リング事業

2年前の回収量は20kgほどでしたが、  
今年度は821kgもの  
食品や生活用品が集まりました。

フードロスの問題や十分に食事がとれない人に食品を届けたいと、2021年度から始めたフードシェアリング活動。2023年度はさらに発展させるため、助成金を利用して5回の配布会を実施しました。

市民の方々からの食品の提供には、宝塚NPOセンターの他、ガソリンスタンドを経営している目見田商事様、就労支援でご協力いただいている平林寺成福院様などにBOXを設置していただきました。

また、自治会やまちづくり協議会への周知とともに、市広報板、SNSを活用した広報で地域の方々に食品提供の活動が広がりました。

配布会では回を重ねるごとに参加者が増え、  
会場では相談会も実施しました。

初回の配布会の参加者は11人でしたが、回を重ねるごとに人数が増え、累計で134人の方が参加され、食品を持ち帰りました。少しずつ配布会が地域の方に浸透していることを実感することができました。

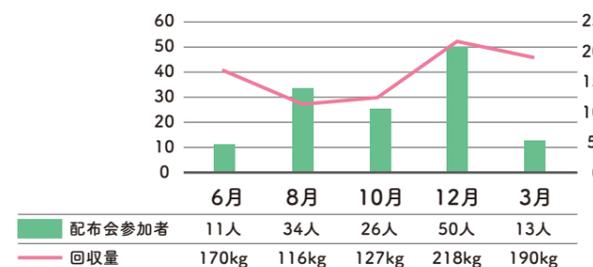
配布会場には、私たちの強みである生活や就労に関する相談ブースを設け、一人ひとりの困りごとに対応し、その結果、必要な機関につなぐことができました。

運営にはシニアや若者の力を借りました。仕分け作業や配布会でボランティアとしてお手伝いいただき、生活困窮者の現状を目の当たりにした若者は食品提供にも協力してくれました。

これまで3年間の活動を通して様々な方々のご協力により、フードシェアリング活動が少しずつ広がり、定着してきていることを実感しています。これまでに蓄積した経験やノウハウを用いて、地域の方々が自らの手で運営できるようにお手伝いすることで、この活動が大きく発展していくように取り組んでいきたいと考えています。



## 食品回収量・配布会参加人数



# 2024年度 特定非営利活動に係る事業計画

2024年4月1日～2025年3月31日

## 1. ツナガリとニギワイをつくる

人や物事を多方面から捉え、可能性を引き出すことで共に成長し、  
楽しみながらやりたいことを実現できる社会を広げ、みんなのHAPPYを目指します。

事業名	事業内容	実施目標
市民活動促進支援事業 [対象:宝塚市内の市民と市民活動団体]	<p><b>市民力にあふれるまちにするために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定非営利活動法人の起業・運営相談</li> <li>・市民活動団体等のコミュニティビジネス育成等の支援</li> <li>・補助金・助成金事業一覧Webサイトの更新、及び申請支援</li> </ul> <p><b>誰もが参加できるまちづくりのために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動団体等のICT(デジタル化)活用支援</li> <li>・『宝塚市みんなのまちづくり協議会ポータルサイト』の運営</li> <li>・まちづくり協議会の情報発信支援</li> <li>・就任間もない自治会長向けの講座のサポート</li> <li>・情報セキュリティ講座の開催</li> <li>・担い手を発掘するためのワークショップ</li> </ul>	<p>通年 通年 通年</p> <p>通年 通年 通年 3回 1回 2回</p>
地域しごとサポートセンター事業 [対象:兵庫県民]	<p><b>ビジネスで地域課題に取り組み持続可能な地域をつくるために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域課題を整理・見える化するアンケート調査の実施</li> <li>・団体設立・起業支援</li> <li>・登録コンサルタントによる専門相談</li> </ul> <p><b>地域の中で力を発揮する「地域しごと」の支援のために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労相談・事業の仕分け・切り出し支援</li> </ul>	<p>団体及び個人 25団体 通年</p> <p>通年</p>
ひょうごアドプト促進業務 [対象:阪神北地域でアドプトに取り組む団体]	<p><b>地域の景観を守る市民団体支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の環境美化などに取り組むアドプト団体を支援</li> </ul>	<p>36団体 通年</p>
シェアカフェ起業支援事業 [対象:シェアカフェ利用オーナー]	<p><b>宝塚のにぎわいづくりと起業支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗の起業を目指すオーナーを支援</li> </ul>	<p>通年</p>
居住支援事業 [対象:宝塚市内の居住支援を必要とする人]	<p><b>住まい探しが困難な方への住宅確保と安心感のある生活のために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入居のための支援</li> <li>・入居後の就労支援・生活支援</li> </ul>	<p>通年 通年</p>



## 2. ハタラクをささえる

多様な人のはたらくを応援し社会のつながりを深めます。  
それにより、柔軟な働き方ができる地域や活気ある社会を広げ、みんなのHAPPYを目指します。

事業名	事業内容	実施目標
地域若者サポートステーション事業 [対象:地域を問わず就労を目指す15～49歳]	<p><b>一人ひとりに寄り添う就労支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア相談(伊丹市役所での相談業務含む)</li> <li>・ITを活用したキャリア相談</li> <li>・就労セミナー開催(伊丹市での就労セミナーを含む)</li> <li>・体力づくり等の生活基盤を整えるセミナー</li> <li>・在学生・新卒・既卒3年未満対象セミナー</li> <li>・就職氷河期世代向け対象セミナー</li> </ul> <p><b>地域とともに就労支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域企業や団体での職場体験</li> <li>・地域企業・団体・支援機関でのネットワーク構築</li> <li>・ミニ企業説明会</li> <li>・就労部門共同での合同就職説明会</li> </ul>	<p>新規登録者160人 就職決定者100人 通年 通年 5回 5回</p> <p>通年 40団体 5回 1回</p>
就労準備支援事業及び生活困窮者自立相談支援事業(就労支援) [対象:宝塚市民]	<p><b>一人ひとりに寄り添う就労支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア相談</li> <li>・ITを活用した就労支援</li> </ul> <p><b>生活と働くことを一緒に考える支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活自立のための講座</li> <li>・社会生活自立のための講座</li> <li>・就労自立のための講座</li> </ul> <p><b>地域とともに就労支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域企業や団体とのネットワークを活用した職場体験</li> <li>・企業説明会や職場見学</li> <li>・就労部門としての合同企業説明会</li> </ul>	<p>通年 通年</p> <p>通年 通年 通年</p> <p>30人 5回 1回</p>

## 3. ツナガリとニギワイ×ハタラク

これまで育んできたネットワークを用いながらセンター全体で知恵を寄せ合い、  
新しい事業を社会に提案することで、宝塚NPOセンターらしさを大切にしながら、みんなのHAPPYを目指します。

事業名	事業内容	実施目標
フードシェアリング事業 [対象:市民の方々、生活困窮者、ひとり親世帯]	<p><b>地域の方と共に活動する食料支援・就労支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品の回収活動</li> <li>・配布会と相談会の実施</li> <li>・食品ロス問題を通じた就労支援</li> <li>・他団体との協働</li> </ul>	<p>年4回(回収期間:3週間/回) 年4回 年4回 通年</p>
母子ハウス事業 [対象:母子家庭・母子ハウスを通じた地域づくりに興味のある人]	<p><b>ひとり親家庭が安心して暮らせる支援を様々な人々とつくるために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者への就労支援と食料支援</li> <li>・コミュニティルームを利用した地域の繋がりづくり</li> <li>・地域コミュニティとの協働による支援</li> <li>・母子ハウス運営の助言</li> </ul>	<p>通年 通年 通年 通年</p>
Say!So!(清掃)事業 [対象:一般市民]	<p><b>マンション共用部の清掃×働く場を探している人</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃物件数</li> <li>・作業従事者の教育と就労支援</li> <li>・職場体験先としての講座開催</li> </ul>	<p>20件 10人 20回</p>

# 2023年度 貸借対照表 / 活動計算書

## 貸借対照表 簡易版

2024年3月31日現在

(単位：円)

借方	決算額		貸方	決算額	
I 流動資産	現金・預金		I 流動負債		
	現金	83,896	預り金	501,536	
	郵便貯金	6,392,076	前受金	461,900	
	普通預金	18,402,042	仮受委託金	500,582	
	定期預金	5,000,000	未払金	4,349,173	
	(現金・貯金合計)	29,878,014	未払法人税等	82,000	
	その他の資産		未払消費税等	1,704,800	
	未収入金	10,636,249	II 固定負債		
	前払費用	853,892	預かり保証金	369,000	
	(小計)	11,490,141	負債合計		7,968,991
(流動資産合計)	41,368,155	正味財産の部			
II 固定資産		前期繰越正味財産額	52,588,036		
有形固定資産		当期正味財産増加額	2,469,170		
建物	14,135,176	正味財産合計	55,057,206	55,057,206	
建物附属設備	5,846,426				
有形固定資産計	19,981,602				
無形固定資産					
電話加入権	76,440				
無形固定資産計	76,440				
投資その他の資産					
敷金	1,500,000				
差入保証金	100,000				
投資その他の資産計	1,600,000				
固定資産合計	21,658,042				
資産合計	63,026,197	負債及び正味財産合計		63,026,197	

## 活動計算書 簡易版

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

科目	当初予算	決算額
I 経常収益		
1. 受取会費	1,100,000	1,179,100
2. 受取寄付金	500,000	403,718
3. 受取助成金等	7,250,000	8,852,100
4. 事業収益	62,116,768	62,082,432
5. その他収益	800,000	567,908
経常収益計	71,766,768	73,085,258
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費	44,651,255	43,001,559
(2) その他経費	25,027,186	24,342,969
事業費計	69,678,441	67,344,528
2. 管理費		
(1) 人件費	60,000	43,171
(2) その他経費	542,000	2,726,938
管理費計	602,000	2,770,109
経常費用計	70,280,441	70,114,637
III 経常外収益		
1 雑収益	0	0
経常外収益計	0	0
IV 経常外費用		
1 雑損失	0	419,451
経常外費用計	0	419,451
税引前当期正味財産増減額	1,486,327	2,551,170
法人税等	82,000	82,000
当期正味財産増減額	1,404,327	2,469,170
前期繰越正味財産額	52,588,036	52,588,036
当期正味財産合計	53,992,363	55,057,206

# 2024年度 活動予算書

## 活動予算書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位：円)

科目	当初予算
I 経常収益	
1. 受取会費	
正会員受取会費	900,000
賛助会員受取会費	300,000
2. 受取寄付金	500,000
3. 受取助成金等	7,744,000
4. 事業収益	61,333,328
5. その他収益	500,000
経常収益計	71,277,328
II 経常費用	
1. 事業費	
(1) 人件費	44,671,255
(2) その他経費	22,153,085
事業費計	66,824,340
2. 管理費	
(1) 人件費	40,000
(2) その他経費	2,648,988
管理費計	2,688,988
経常費用計	69,513,328
III 経常外費用	
1 雑損失	50,000
経常外費用計	50,000
税引前当期正味財産増減額	1,714,000
法人税等	82,000
当期正味財産増減額	1,632,000
前期繰越正味財産額	55,057,206
当期正味財産合計	56,689,206



# 2023年度 支えてくださった皆さん

2023年度 支えてくださった皆さん

**法人会員の皆さん 11団体**  
 株式会社ベストバイ  
 社会福祉法人希望の家  
 医療法人尚和会 宝塚第一病院  
 奥本電気株式会社  
 株式会社ナビック  
 有限会社目見田商事  
 株式会社てらす  
 社会福祉法人宝塚市社会福祉協議会  
 生活協同組合コープこうべ  
 医療法人回生会 宝塚病院  
 ソリオ宝塚都市開発株式会社

**個人正会員の皆さん 48人**  
 平井 里栄  
 阪本 美由紀  
 田村 律子  
 山口 美樹子  
 橋本 幸子  
 山中 知子  
 松田 清美  
 三坂 友章  
 新田 ゆり  
 林 貴子  
 西中 優子  
 青木 幸治  
 佐原 三枝子  
 レイ 雅美  
 小西 由美子  
 肥塚 真由美  
 神農 弘見  
 宗田 淑子  
 尾島 恵子  
 今井 弘道  
 西風 直美  
 藤原 律子  
 我妻 澄子  
 高山 咲花  
 藤田 かおり  
 門 隆志  
 越知 昌賜  
 西井 進剛  
 田中 茂  
 中野 裕行  
 細谷 崇

久世 直子  
 内田 梓  
 三木 さくら  
 福島 達夫  
 須藤 栄一  
 上田 健  
 橋田 てつ子  
 山添 令子  
 中山 光子  
 牧里 每治  
 林 宏昭  
 鶴丸 悌二  
 佐藤 健二  
 山本 敬子  
 山田 忠生  
 匿名2人

**団体会員の皆さん 26団体**  
 食を考える会 食文化研究所  
 ユーズ宝島  
 愛's さぼーと  
 宝塚市栄町西自治会  
 まちづくりの会すけっと  
 共生苑  
 空き家相談センター  
 コスモス  
 一般社団法人宝塚まち遊び委員会  
 水道施設整備技術協議会  
 ほっと宝塚子育てネットワーク  
 川西市手をつなぐ育成会  
 宝塚市花のみち自治会  
 国際交流団体未来  
 晋栄福祉会 中山ちどり  
 エスリード宝塚自治会  
 ネパール・ヨードを支える会  
 宝塚園芸福祉協会  
 宅老所 光明の家  
 支援の会ひまわり  
 宝塚NISITANI  
 市民活動フォーラムみのお  
 ソリオ宝塚自治会  
 めふのお家  
 一般社団法人宝塚青年会議所  
 いきいきシニアゼミナール

**賛助会員の皆さん 100人**  
 柴田 学  
 西村 三佳  
 上田 明子  
 内田 隆宜  
 根岸 由美子  
 田附 奈都子  
 葛西 リサ  
 小浦 貞子  
 安本 何順  
 豊川 富江  
 豊川 恵子  
 馬場 夕紀子  
 岡本 光一  
 カブラ 智代  
 浅見 恵子  
 山下 二郎  
 森川 昌一郎  
 橋本 淳子  
 木本 秀巳  
 黒滝 知佳子  
 平岩 伊佐子  
 多田 有紀  
 福永 孝雄  
 中谷 敬子  
 加藤 幹子  
 松永 啓子  
 小原 奈美  
 西崎 節子  
 山田 早弓  
 藤田 資  
 鈴木 祐未  
 吉田 道呼  
 浅谷 亜紀  
 ウイハラナ 理絵  
 副島 香織  
 秋澤 辰弥  
 今井 必生  
 竹内 志津香  
 西根 千鶴  
 風早 寿郎  
 藤岡 和枝  
 細見 克行  
 村上 昌輝  
 塔筋 幸造

高野 学  
 和泉 昌三  
 立川 文代  
 馬越 康弘  
 上坂 和子  
 飯室 裕文  
 工藤 圭子  
 前田 敦司  
 金岡 重子  
 松永 星子  
 森本 樹  
 相田 英俊  
 相田 こと子  
 小副川 久代  
 山口 耕平  
 永井 弘行  
 石橋 さなえ  
 東郷 寛  
 福岡 則博  
 彩都 ゆき  
 藤田 昭  
 釣島 平三郎  
 森田 義  
 金谷 信子  
 高松 泰子  
 黒木 雅子  
 新福 泰雅  
 大橋 良子  
 川久保 雄介  
 谷川原 宇子  
 木村 佳友  
 車田 清美  
 直田 春夫  
 三戸 俊徳  
 多胡 葉子  
 山口 一史  
 数田 牧  
 國井 実香  
 中山 竜一  
 特定非営利活動法人メイカーズクラブ  
 宝塚料飲有限公司  
 女性起業研究会SPACE  
 いけはた電器  
 C. U. P

宝塚つ・む・ぐの家  
 武庫が丘まちづくりビューロー  
 株式会社グッドライフ  
 中ゴウ社会保険労務士事務所  
 友愛こぶし  
 きらら  
 さわやか三田  
 匿名5人

**ご寄付いただいた皆さん 26人**  
 友松 悦子  
 岸本 洋介  
 全国ひとり親居住支援機構  
 小河 洋子  
 二瓶 浩昌  
 宝塚市まちづくり協議会 コミュニティすえひろ  
 宝塚市西山まちづくり協議会  
 岸本 瞳  
 逢坂 洋子  
 メイカーズクラブ  
 前田 裕保  
 小泉 登志代  
 安井 真理  
 藤田 かおり  
 竹内 志津香  
 西井 進剛  
 濱本 佳子  
 内田 梓  
 水道施設整備技術協議会  
 小副川 久代  
 橋田 てつ子  
 石橋 さなえ  
 三戸 俊徳  
 中山 竜一  
 山口 一史  
 匿名1人

(敬称略・順不同)

ご寄付について



私たちの活動は、皆さまに支えられています。詳しくは右側のQRコードか下記URLをご確認ください。  
<https://hnpo.net/support/>



## ボランティア

様々な角度や立場からのご意見と一緒に作業をする際の何気ない会話は、私たちに多くの気づきを与えてくれ、また新しい風を吹き込んでくれます。

普段の細かな事務作業から、宝塚NPOセンター主催イベントなどに、若者からシニアまで多くのボランティアの皆さんが関わってくださいました。

私たちにとって、ボランティアの皆さんは欠かすことのできない活動のパートナーです。今後も多くのボランティアの皆さんと共に、人が行き交う市民活動の交差点として活気あふれる宝塚NPOセンターを目指したいと考えています。

多くのサポート、ありがとうございました。

2023年度のボランティア時間

**1,238**時間

無償役務を換算すると

**1,239,238**円のご寄付に相当



## 職員

安部 美里	加藤 真理	西崎 節子	松永 啓子
荒木 一廣	小森 優香	西村 三佳	水野 愛唯
石橋 さなえ	坂上 宣弘	根岸 由美子	溝本 直人
伊藤 風希	佐渡 雅代	平岩 伊佐子	
上田 明子	鈴木 裕未	深田 英一	
上田 健	高瀬(内田) 梓	藤田 かおり	
甲斐島 祥	中野 裕行	細川 一貴	

2024年3月末現在 (50音順)

## 役員一覧

理事長	中山 光子	認定NPO法人 宝塚NPOセンター
副理事長	西井 進剛	大阪商業大学 総合経営学部 教授
理事	越知 昌賜	関西国際大学 非常勤講師
理事	福島 達夫	福島労務サポートオフィス
理事	細谷 崇	CoderDojo 西宮・梅田代表
理事	上田 健	認定NPO法人 宝塚NPOセンター
理事	藤田 かおり	認定NPO法人 宝塚NPOセンター
理事	内田 梓	認定NPO法人 宝塚NPOセンター
監事	中原 さくら	中原会計事務所
監事	野村 洋平	中之島パーク法律事務所

2024年3月末現在

## 関連Webサイト情報

認定NPO法人 <b>宝塚NPOセンター</b> TAKARAZUKA NPO CENTER	<a href="https://hnpo.net">https://hnpo.net</a>	
<b>宝塚地域若者サポートステーション</b>	<a href="https://zukasapo.hnpo.net/">https://zukasapo.hnpo.net/</a>	
	<a href="https://with.hnpo.net/">https://with.hnpo.net/</a>	
 はたらく応援センター TAKARAZUKA	<a href="https://hataraku.hnpo.net/">https://hataraku.hnpo.net/</a>	
<b>sharecafe</b>	<a href="https://www.sharecafe-takarazuka.com">https://www.sharecafe-takarazuka.com</a>	
	<a href="https://seisou.hnpo.net/">https://seisou.hnpo.net/</a>	

zukanpo



takarazukanpo



takarazuka\_npo



# 取り組みのSDGs対応一覧表

	ツナガリとニギワイをつくる	ハタラクをささえる	ツナガリとニギワイ×ハタラク
	・居住支援事業	・宝塚市就労準備支援事業及び生活困窮者自立相談支援事業	・母子ハウス事業 ・フードシェアリング事業
	・シニアの生きがい事業 ・居住支援事業	・宝塚市就労準備支援事業及び生活困窮者自立相談支援事業	・母子ハウス事業 ・フードシェアリング事業
	・地域しごとサポートセンター事業 ・三田市創業支援事業	・地域若者サポートステーション事業 ・若者就労支援事業 ・宝塚市就労準備支援事業及び生活困窮者自立相談支援事業	・母子ハウス事業
	・居住支援事業		・母子ハウス事業
	・地域しごとサポートセンター事業 ・三田市創業支援事業 ・シニアの生きがい事業 ・シェアカフェ事業	・地域若者サポートステーション事業 ・若者就労支援事業 ・宝塚市就労準備支援事業及び生活困窮者自立相談支援事業	・母子ハウス事業 ・Say! So!(清掃)事業
	・市民活動促進支援事業		
	・市民活動促進支援事業 ・ひょうごアドプト推進業務 ・三田市創業支援事業 ・居住支援事業 ・シェアカフェ事業 ・シニアの生きがい事業		・母子ハウス事業 ・Say! So!(清掃)事業
			・フードシェアリング事業
	・地域しごとサポートセンター事業 ・市民活動促進支援事業 ・ひょうごアドプト推進業務 ・シェアカフェ事業	・地域若者サポートステーション事業 ・若者就労支援事業 ・宝塚市就労準備支援事業及び生活困窮者自立相談支援事業	・Say! So!(清掃)事業

認定NPO法人 宝塚NPOセンター 2023年度事業報告書

発行日:2024年6月 発行責任者:中山 光子

制作:上田 健、藤田 かおり、松永 啓子、加藤 真理 デザイン:rashisa inc.

発行:認定NPO法人 宝塚NPOセンター(〒665-0845 宝塚市栄町2-1-1 ソリオ1-3F)

